

- ◇今月号から、個人会員向けには電子媒体のみの配信になります。個人会員の比較的多くは年会、討論会への参加や発表をしないで毎月送られてくる「ぶんせき」誌の購読を楽しみにされている Silent majority の方々です。このような個人会員の方にもこれまで以上に満足して頂ける電子版「ぶんせき」誌とはどんなものか、編集委員会でも議論を重ねてきました。今後、電子版ならではのからくりが埋め込まれた新しい「ぶんせき」誌が皆さんの電子端末に届くようになるかもしれません。お楽しみに。
- ◇新年度から多くの大学で対面授業が再開されるようです。大学では、ブレンディットラーニングというオンラインと対面のいいとこ取りの授業が模索されています。このような新しいスタイルの授業は、ここ最近の“学び”のための道具が飛躍的に高性能化したことに負うところが大きいようです。でも、道具の高性能化に目を奪われることなく、“学び”の本質を学生さんたちと楽しみたいと思います。
- ◇私たちはまだ100年に一度のパンデミックの中にいます。加えて、国際情勢も不安定になっています。およそ100年前、1920年に第一次世界大戦の反省から国際連盟が発足しました。先人の知恵をもう一度ひも解く時かもしれません。

[N. U.]

- 〈とびら〉
 コロナ禍と分析化学……………西澤精一
- 〈入門講座〉 質量分析による生体分子イメージング
 ～医学における分析技術の波及について～……………杉浦悠毅
- 〈解 説〉
 Multivariate Curve Resolution 法による混合物
 スペクトルデータの定性定量……………永井優也, 片山建二
- 〈ミニファイル〉 衛生と安全
 衛生対策製品の試験方法……………射本康夫
- 〈話 題〉
 分離分析を活用する炭素ナノクラスターの
 キャラクターゼーション……………高柳俊夫

◇ 編 集 委 員 ◇

〈委員長〉 勝田正一 (千葉大院理)	東海林 敦 (東京薬科大薬)	菅 寿美 (海洋研究開発機構)
〈副委員長〉 菅沼こと (帝人(株))	村居景太 (株共立理化学研究所)	
〈理事〉 津越敬寿 (産業技術総合研究所)	稲川有徳 (宇都宮大院地域創生科学)	岩井貴弘 (理化学研究所)
〈幹事〉 坂牧寛 (化学物質評価研究機構)	齊藤和憲 (日本大学生産工)	高橋あかね (オルガノ(株))
富岡賢一 (三菱マテリアル(株))	谷合哲行 (千葉工業大先進工)	照井教文 (一関高専)
〈委員〉 市場有子 (ライオン(株))	中原佳夫 (和歌山大システム工)	野間誠司 (佐賀大農)
岡村浩之 (日本原子力研究開発機構)	堀田弘樹 (神戸大院海事科学)	松神秀徳 (国立環境研究所)
田中佑樹 (千葉大院薬)	宮下振一 (産業技術総合研究所)	森 勝伸 (高知大理工)
永谷広久 (金沢大院自然科学)	山崎由貴 (国立医薬品食品衛生研)	
福島健 (東邦大薬)		
三浦篤志 (北大院理)		
森山孝男 (株リガク)		

☑ 複写される方へ

日本分析化学会は学術著作権協会(学著協)に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写する場合は、学著協より許諾を受けて複写してください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3階
 一般社団法人 学術著作権協会

FAX: 03-3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、複写以外の許諾(著作物の転載願い等)は、学著協では扱っていませんので、直接日本分析化学会へお尋ねください。

ぶんせき 2022年 第4号 (通巻568)

2022年4月1日印刷

2022年4月5日発行

定価1,000円

編集兼発行人 公益社団法人 日本分析化学会

印刷所 〒173-0025 東京都板橋区熊野町13-11

株式会社 双文社印刷

発行所 〒141-0031 東京都品川区西五反田1-26-2

五反田サンハイツ 304号

公益社団法人 日本分析化学会

電話 総務・会員・会計: 03-3490-3351

編集: 03-3490-3537

FAX: 03-3490-3572

振替口座: 00110-8-180512

© 2022, The Japan Society for Analytical Chemistry

購読料は会費に含まれています。